

タイトル	Web ページ作成と情報社会に参画する態度に関する考察		
発表者	埼玉県立朝霞高等学校 春日井 優		
<p>【主な発表内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加人数 26名 <p><Web ページ作成と情報社会に参画する態度に関する考察></p> <ul style="list-style-type: none"> Web ページの作成目的について Web を通して情報活用の実践力を育成することから、情報社会に参画する態度につながるのではないか <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本部分の確認（構造関係） 非推奨要素・属性を使用せずに作成する。css（スタイルシート）を利用してページを作成するようにする。 cssの表現効果が大きいのでさまざまなニーズに応えられるようなページ作成が可能になる。 スタイルの変更等が簡単であるので、ユーザーニーズに即時対応ができる。 Web 作成ソフトでは非推奨要素・属性対応のものが少ないので注意したほうがよい HTMLの必要な情報を記述するようにする 閲覧者の立場を考えるとフレーム使用は控えるのがよい 見る側 の立場、さまざまな立場を考えて作成する工夫をすることで情報社会に参画する態度を育成できる。 <p><質疑></p> <ul style="list-style-type: none"> 作成ソフトの弊害があるので初めからCSSから教えることが可能か。 意識の問題悪い面も触れてみては 			
WEB への資料公開許諾	許可	不許可	記録者氏名 吉村 史朗